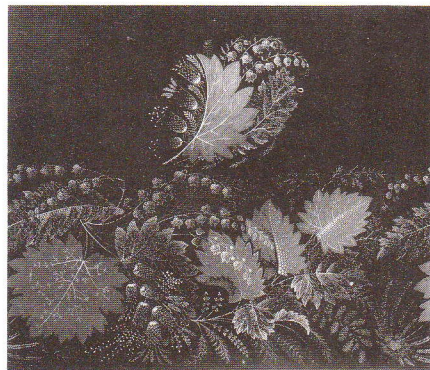


渋谷区立松濤美術館特別展

19世紀のヨーロッパの染織・デザイン

—— 亀井茲明コレクション ——

☆ 共催 社団法人 霞会館



(デザイン画)

すず らん
鈴 蘭



(染織) 草花模様



(壁紙) おどろからくき
葡萄唐草に人物の模様

「亀井茲明コレクション」は、明治中期に美学美術研究のためドイツに留学した旧津和野藩主嗣子亀井茲明伯爵が学術参考品として現地で蒐集した六千余点におよぶ染織を主体とする図案資料の集大成であり、現在東京大学総合図書館アジア資料センターに保管されております。

文明開化の世に、亀井茲明は当時として非常に珍しい美学、美術の分野にわけ入り、近代日本の社会にとっての有用性を説き、帰国後は普及活動に渾身こめて挺身しましたが、惜しくも36歳の若さで中道に倒れ、見るべき成果を今に残しておりません。

その著『美術論』の中では次の様な言葉が見られます。「夫れ美術の学は、其の用頗る広し。之を大にすれば、一

国の盛衰に関し、之を實にして一国の貧富に係る。国家の富は、工業に在り。工業の盛を欲せば、世人の所好を知って之に投ずるに在り。而して好む所を知らんと欲せば、美術に依らざるべからず。美術の学は、一国の貧富に係るにあらずや。」

これは美術と工芸の結びつきを述べたものであり、工業デザイン、図案資料などの有用性を説いたものであります。また同時に、明治の産業発展の一側面も示しております。

本展は、豊富な資料のなかから現代にも通用する新しい感覚を持つ19世紀ヨーロッパの図案、型紙、プリント、染織を厳選し紹介することにより、斯界に寄与することを念願するものであります。

講演会

(B2ホール)

◎12月4日(土) 午後2時より

「19世紀ヨーロッパの捺染布について」

北村哲郎(共立女子大学教授)

◎1月8日(土) 午後2時より

「19世紀ヨーロッパのデザインー染織を中心にー」

友部 直(共立女子大学教授)

☆会期 昭和57年11月16日(火)～昭和58年1月23日(日)

○休館日 月曜日(第2週のみ日曜日)、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)

☆会場 松濤美術館 主陳列室(地下1階)、特別陳列室(2階)

渋谷区 在住作家の作品 サロン ミューゼ(2階)

出品目録 / 作家略歴 (50音順)

入山白翁 《グランドキャニオン》1982年 漆画 変形30号
 明治37年(1904) 新潟県白根市に生まれる
 昭和8年(1933) 東京美術学校漆工科卒業

大久保 泰 《トレドの眺め》1967年 油彩 F30号
 明治38年(1905) 愛知県豊橋市に生まれる
 昭和3年(1928) 早稲田大学商学部卒業 野口弥太郎・児島善三郎に学ぶ

大森啓助 《バンジー》1979年 油彩 F30号
 明治31年(1898) 兵庫県神戸市に生まれる
 大正9年(1920) 関西学院高等部卒業 川端画学校で学ぶ

清原啓一 《鼎の鬮魂》1982年 油彩 F25号
 昭和2年(1927) 富山県砺波市に生まれる
 昭和27年(1952) 明治大学卒業 辻永に学ぶ

児玉幸雄 《ランプを売る女》1982年 油彩 F20号
 大正5年(1916) 大阪市に生まれる
 昭和14年(1939) 関西学院大学卒業

近岡善次郎 《月夜》1975年 油彩 F50号
 大正3年(1914) 山形県新庄市に生まれる
 昭和8年(1933) 文化学院美術部卒業 石井柏亭・有島生馬 山下新太郎に学ぶ

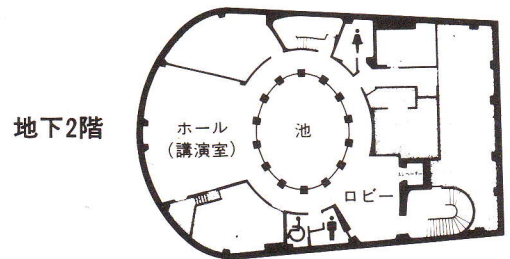
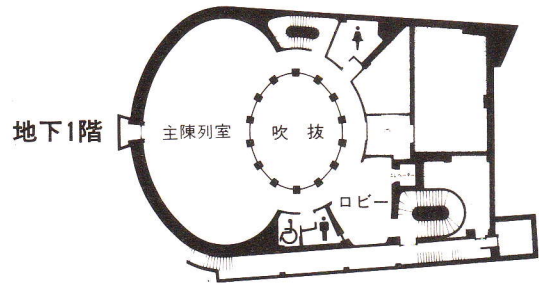
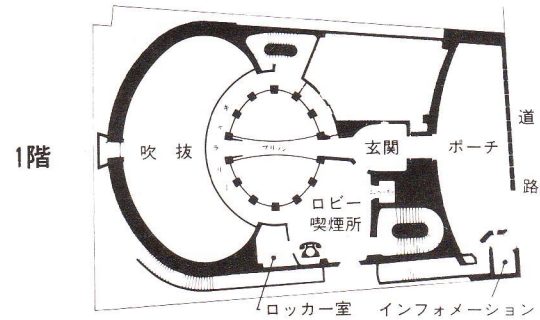
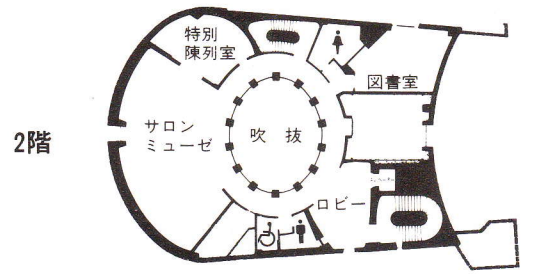
堀内正和 《扇形a》1957年 鉄 高さ44cm
 明治44年(1911) 京都市に生まれる
 昭和4年(1929) 東京高等工芸学校彫刻部を中退、二科会の研究所(番衆技塾)に入り、藤川勇造に師事する

村田勝四郎 《手》1954年 ブロンズ 高さ50cm
 明治34年(1901) 大阪市に生まれる
 大正14年(1925) 東京美術学校彫刻科卒業 北村西望に師事、ひきつづき研究科に入り朝倉文夫に師事する

森 芳雄 《崖》1957~8年 油彩 F60号
 明治41年(1908) 東京に生まれる
 大正15年(1926) 慶応義塾普通部修了。1930年協会洋画研究所に入り、中山巍の指導を受ける

脇田愛二郎 《コスミックボリューム》ステンレススティール・木 高さ113cm
 昭和17年(1942) 東京に生まれる
 昭和39年(1964) 武蔵野美術大学卒業
 昭和40年(1965) ニューヨーク、ブルックリン・アート・ミュージアムに学ぶ

松濤美術館・平面図



《ご案内》

- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(第2週のみ日曜日)
祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日)

○入館料

	個人	団体(20人以上)
一般	200円	160円
小・中学生	100円	80円

